



ここにいます
「がん電話情報センター」
あなたの知るを助けます

ancer

（全国一律の電話料金でご利用いただけます。
PHS、一部のIP電話からはご利用いただけません。）

おーここにじょうほう
0570-055224
受付時間：平日 12:00~17:00
(土日・祝祭日・年末年始・夏期休業を除く)

あやまられるのが苦手、と言ったり、誤解されるかもしれないが、「すみません」や「申し訳ありません」という言葉は、多用しない方が会話はかろやかで美しい、と思う。

息子が白血病になって残念な結果になる過程で、かけられた言葉に「お話を」が多くて、それにどう対応してよいか戸惑った。その経験が今そう感じさせているのかもしれない。

「お見舞いに行けず」「応援できません」「何もできず」「ごめんなきい、すみません」と言われても、どのような返事をすればいいのか、とても困ったのだ。少々きつい表現をいって、すれは「あやまられても困る」。

子どもを喪った家族の集まりを主宰していて、長い間、同じ思いの親同士で「あの子に(天国で)会ったら、やっぱり最初に言うのは、ごめんなきい、だね」と納得し合ってきた。丈夫に産んであげられず、護

「伝説のおばさん」のオススメ 10

あなたの母になれたことが、私の誇りです



Akiko Hashimoto

てあげられず、あやまるしかない、というわけである。

でも最近になって「ちがうかもいけない」と思うようになった。悲しみはそのままで、多くの仲間と共に泣くことができ、少し心に余裕ができたようだ。思い起こせば、病室で何回も息子に怒られたものだ。「なんだよ、ごめんね、って。あやまられても困るんだよ」。

だからいま、よほどの失策でない限り、極力「すみません」は使わないように心掛けている。私は万能ではない(むしろボカばかりで抜けている)から、仕事や知人との関係で依頼されたことに必ずしも充分に対応できないことも多々ある。そのようなときは、何よりも「この仕事を一緒にできて本当に良かった」と自分が主体の謝意を先に送るようにし、「(充分な事ができなかったことが)残念です」と自分の気持ちを伝えるようにしている。

息子に天国で会ったら？やはり人類が生み出したもともすばらしい言葉を伝えよう。ありがと、生まれてくれて。そして、あなたの母になれたことが誇らしく、と付け加えようかな。



NPO法人血液情報広場・つばさ理事長、
がん電話情報センターCTIS相談主任、
日本骨髄バンク(骨髄移植推進財団)常任理事

橋本 明子